
富田林市地域福祉計画

平成19（2007）年3月

富 田 林 市

はじめに



近年、少子高齢化、情報化、ライフスタイルや価値観の多様化が進む中、地域社会における住民間のつながりや交流が希薄化しつつあります。

本市ではこれまで、富田林市次世代育成支援計画、富田林市高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画とともに、昨年度は「富田林市障害福祉計画」の策定に取り組み、児童、高齢者、障害者など対象者別の福祉施策や事業を積極的に進めてまいりました。

しかしながら、複雑・多様化しつつある生活課題の中には、対象者別の福祉施策や行政主体の福祉サービスの提供だけでは、その軽減や解決を図っていくことが困難なものもあります。

このような状況を踏まえ、本市では“おたがい様”と“おかげ様”の気持ちのもと、ふれあい・支えあいのコミュニティづくりや地域福祉活動団体等の交流・連携のネットワークづくりを目的に「だれもが自分らしく安心して暮らせる福祉のまち・富田林 - 支えあう市民一人ひとりが主役のまちづくり - 」を基本理念とする「富田林市地域福祉計画」を策定いたしました。

本計画で掲げた基本理念の実現にあたっては、行政における取り組みとともに、市民の主体的な参加も不可欠であります。今後は、行政と富田林市社会福祉協議会が緊密に連携するとともに、地域福祉活動団体や関係機関、地域住民との協働によって、地域福祉を推進してまいりたいと考えておりますので、市民皆様の一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

最後に、本計画の策定にあたり、貴重なご意見やご提言をいただきました地域福祉計画委員会委員及びサポート会議委員の皆様をはじめ、アンケート調査にご協力いただきました市民ならびに地域福祉活動団体等の皆様に心より厚くお礼を申し上げます。

平成19(2007)年3月

富田林市長 多田 利喜

目次

はじめに

第1章	計画策定の考え方	1
1	計画策定の背景と趣旨	3
2	計画の性格と位置づけ	5
3	計画の期間	6
4	計画の策定体制	7
5	地域福祉における「地域の範囲」	8
6	地域福祉における「主体」と「対象(客体)」の考え方	8
第2章	地域福祉の現状と課題	11
1	人口、世帯などの状況	13
2	地域福祉活動団体等の状況	20
3	富田林市における地域福祉の課題	34
第3章	計画の基本的な考え方	35
1	まちづくりの理念と将来像	37
2	計画の基本理念	37
3	計画の基本視点	38
4	地域福祉活動に関わる各主体の役割	40
5	計画の基本目標	41
6	計画の施策体系	44
第4章	施策の展開	45
	基本目標A ふれあい・支えあいのコミュニティづくり	47
	基本目標B 地域住民による安全・安心のまちづくり	56
	基本目標C 地域社会での自立生活を支える環境づくり	63
	基本目標D 支援が必要な人に支援が行き届く関係づくり	71
	基本目標E 地域福祉活動団体等を支える体制づくり	79
	基本目標F 安心してサービスを利用できる仕組みづくり	85
	基本目標G 計画の実現に向けて	91
参考資料		95
	計画策定の経過	
	富田林市地域福祉計画委員会設置要綱・委員名簿	
	地域福祉サポート会議設置要綱・委員名簿	
	地域福祉計画策定検討会議設置要領	
	アンケート調査票(市民用、関係団体用)	